

H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	A		
番号・取組事業名	24001	未利用地の売却及び有償貸付の推進		作成日	H26.4.1			
担当部署	030300	総務部 資産管理課		責任者	鬼澤 徹雄			
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	市有地の中で当初の利用目的等が無くなり未利用地となっているものについて、積極的に売却を進め、売却に適さないもの等については有償貸付等を進める。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却を行った。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討した。						
平成24年度	計画どおり	計画どおりの売却に向けた取組みを行った。しかしながら、公募者がなかったことから今後は、価格の見直しが必要なほか、イメージの回復に時間を要する。						
平成25年度	計画どおり	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却を行った。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討した。						
平成26年度	実施	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却する。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討する。						
平成27年度	完了	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却する。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討する。						
成果指標	指標名	未利用地の売却額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	250,000	50,000	50,000	49,500	49,500	449,000	
	実績値	283,591	549	84,860	84,767		453,767	
効果額	歳入増加	計画額	250,000	50,000	50,000	49,500	49,500	449,000
		実績額	283,591	549	84,860	84,767		453,767
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	250,000	50,000	50,000	49,500	49,500	449,000
		実績額	283,591	549	84,860	84,767	0	453,767
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H26

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	A			
番号・取組事業名	24001	未利用地の売却及び有償貸付の推進	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31			
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	鬼澤 徹雄	担当者	資産管理担当			
	区分	取組内容・目標							
平成26年度	実施	全庁的な未利用地調査により未利用地となった土地について、積極的に売却する。売却に問題のあるものは問題の解決を図り売却及び有償貸付等を検討する。							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	未利用地調査			○					
2	未利用地の転活用調査				○				
3	未利用地の売却候補地の選定				○				
4	早期に売却できない未利用地の売却, 貸付, 継続保有の区分けの検討				○				
5	売却の実施					○	○		
6	早期に売却できない未利用地売却の解決策の検討					○	○		
7	売却に適さないもの等の貸付の検討					○	○		
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<p>・7月に公有財産(土地)管理運用検討会を開催し、今年度売却地を選定後、12月から一般競争入札方式で売却募集を行う予定である。</p> <p>新規物件:2件 継続物件:4件</p> <p>・旧沼南町の未整理地(取得経過の不明な未利用地106筆)について、登記事項証明書、閉鎖謄本の取得や現地確認等により追跡調査を実施した。</p>				
進捗・実績									
	年度末	成果指標名	未利用地の売却額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					49,500			84,767	
		達成状況【成果】	達成	コメント	<p>昨年度からの継続物件1件(16,970,000円)、今年度一般競争入札物件2件(49,268,652円)、1者随意契約物件5件(18,528,411円)を売却。</p> <p>引き続き、売却可能な物件を積極的に売却し、売却できない物件については有償貸付や無償管理委託等を検討する。</p>				
		進捗状況【活動】	計画どおり						
	計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	特になし				
		計画値	無						
評価	評価者	石黒 博	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	売却方法なども工夫し、早期に処分を進めること。					
	方向性	継続実施							

H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24002	自動販売機設置の価格競争方式の導入	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31		
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	重田恭義	担当者	資産管理担当		
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	市有各施設に設置している自動販売機について、各施設ごとの状況を検討し、可能な限り価格競争方式による設置業者選定を行う。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	進んでいる	価格競争方式導入の可能な物件を選出し実施した。						
平成24年度	計画どおり	予定実施施設について価格競争方式を実施した。（一部取り止めあり）						
平成25年度	計画どおり	前年度取り止めた箇所を含めて概ね計画どおり実施した。						
平成26年度	実施	前年実施の実績を踏まえ随時実施する。						
平成27年度	完了	前年実施の実績を踏まえ随時実施する。						
成果指標	指標名	自動販売機入札導入台数				単位	台	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値		10	20	20	20	70	
	実績値	29	5	16	6		56	
効果額	歳入増加	計画額	17,100	1,853	7,000	7,000	32,953	
		実績額	17,100	1,853	7,616		26,569	
	歳出削減	計画額					0	
		実績額					0	
	計	計画額	0	17,100	1,853	7,000	7,000	32,953
		実績額	0	17,100	1,853	7,616	0	26,569
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H26

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B	
番号・取組事業名	24002	自動販売機設置の価格競争方式の導入	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31	
担当部署	030300	総務部 資産管理課	責任者	重田恭義	担当者	資産管理担当	
	区分	取組内容・目標					
平成26年度	実施	前年実施の実績を踏まえ随時実施する。					
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
1	関係機関との調整			○			
2	価格競争導入物件の選定等				○		
3	導入物件の現設置者への周知					○	
4	価格競争方式の実施						○
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	価格競争方式の導入については、事業を前倒しで実施した結果、ふるさと協議会が近隣センターに設置している自動販売機を除き、価格競争方式の導入が完了している。近隣センターに設置する自動販売機については、地域支援課の調整のもと、ふるさと協議会と自動販売機設置業者の間で平成29年3月31日までの自動販売機設置に関する協定書を締結していることから、協定期間終了後に公募方式を導入する方向で関係機関と調整を進めたい。		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	自動販売機入札導入台数	計画値	単位 台 20	実績値	単位 台 6
達成状況【成果】		一部達成	コメント	概ね計画どおり価格競争方式の移行が行われている。 平成26年度は、公募対象外である指定管理者施設の市民文化会館で自販機による収入がどの程度あるのかを確認するため、市が試験的に6台の公募を実施した。			
進捗状況【活動】		計画どおり					
計画変更(次年度以後)		取組内容	無	コメント	特になし		
	計画値	無					
評価	評価者	鬼澤 徹雄	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	公共施設に自動販売機設置の価格競争方式を採用いれたことで、大幅な収入増に繋げており、一定の成果を挙げているものと評価できる。今後は、近隣センター及び指定管理者が管理する施設への導入について、関係部署と調整を図りながら、更なる拡大に努めてもらいたい。			
	方向性	継続実施					

H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24004	北部地域のまちづくりパンフレットへの広告掲載料の確保	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31		
担当部署	140500	都市部 北部整備課	責任者	君島 昭一	担当者	森川 直也		
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	北部地域のまちづくりパンフレットの作成費用に充当するため、民間企業の広告を掲載し、広告事業による収入を確保する。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	計画どおり	北部地域のまちづくりパンフレット広告掲載料 10,000円(1枠)×6件+20,000円(2枠)×2件=100,000円						
平成24年度	進んでいる	北部地域のまちづくりパンフレット広告掲載料 10,000円(1枠)×4件+20,000円(2枠)×4件=120,000円						
平成25年度	その他	3月に予定されていた柏北部東地区事業計画変更に合わせてパンフレットの内容を修正する必要があったことから、今年度はパンフレットの作成を行わなかった。						
平成26年度	実施	北部地域のまちづくりパンフレット広告掲載料 10,000円(1枠)×10件=100,000円						
平成27年度	完了	北部地域のまちづくりパンフレット広告掲載料 10,000円(1枠)×10件=100,000円						
成果指標	指標名	広告掲載料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	100	100	100	100	100	100	
	実績値	100	120	0	120			
効果額	歳入増加	計画額	100	100	100	100	100	500
		実績額	100	120	0	120		340
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	100	100	100	100	100	500
		実績額	100	120	0	120	0	340
見込まれる その他効果 (金額以外)								

H26

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B			
番号・取組事業名	24004	北部地域のまちづくりパンフレットへの広告掲載料の確保	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31			
担当部署	140500	都市部 北部整備課	責任者	君島 昭一	担当者	森川 直也			
	区分	取組内容・目標							
平成26年度	実施	北部地域のまちづくりパンフレット広告掲載料 10,000円(1 枠)×10件=100,000円							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	広告主募集				○	○			
2	広告掲載契約の締結					○	○		
3	広告掲載料収入通知書の送付					○	○		
4	パンフレット印刷					○	○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	遅れている	コメント	柏北部東地区土地区画整理事業の事業計画変更が9月25日に決定した為、パンフレットはそれ以降の作成となっている。その為、パンフレット作成時期が当初よりずれ込み、同時に広告主の募集時期にも遅れが生じており、全体的に進捗状況は遅れている。今後、パンフレット作成と同時に広告主を募集する予定である。なお、当初の取組目標が10件となっているが、今年度は12件募集する予定。				
進捗・実績									
		成果指標名	広告掲載料	計画値	単位 100	千円	実績値	単位 120	千円
	年度末	達成状況【成果】	達成	コメント	26年度の取組目標は当初、100千円の計画であったが、広告募集枠を12件に増やし且つ全枠集まった事もあり、120千円の広告料があった。				
進捗状況【活動】		完了(事業終了)							
計画変更(次年度以後)		取組内容	有	コメント	27年度はパンフレットを作成しない為、広告募集を行わない。その為、アクションプランとしては完了となる。しかし、28年度以降はパンフレットを作成する予定の為、広告掲載料は見込まれる予定。				
	計画値	有							
評価	評価者	吉川 正昭	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	目標を上回る広告掲載料を確保したが、パンフレット作成印刷費との差があることから、28年度以降に再度作成する場合には、更なる広告掲載料の確保と作成印刷費の削減に努めることとしたい。					
	方向性	完了(目的達成)							

H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24005	屋外広告物の実態調査による申請指導と適切な許可		作成日	H26.4.1		更新日	H27.3.31
担当部署	120100	土木部道路管理課		責任者	後藤 清		担当者	坂本 瑠生
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	柏市屋外広告物条例に基づく許可を受けずに掲出されている広告物について、実態調査に基づく申請指導を行い、適正な表示及び許可申請手数料の増収を図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	遅れている	屋外広告物実態調査を完了した。申請指導方法の検討を行った。						
平成24年度	遅れている	更新許可申請受付時に、申請漏れ物件について申請催促を実施した。						
平成25年度	計画どおり	無許可物件(条例の基準に適合している物件)に対して申請催告を実施した。						
平成26年度	実施	無許可物件に対して申請指導の実施, 許可手数料 対平成23年度決算額5%増						
平成27年度	完了	無許可物件に対して申請指導の実施, 許可手数料 対平成24年度決算額5%増						
成果指標	指標名	屋外広告物許可手数料				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	5,157	6,430	4,695	5,414	6,751	6,751	
	実績値	4,806	6,633	6,027	5,733			
効果額	歳入増加	計画額	245	306	285	257	321	1,414
		実績額	0	376	1,369	927		2,672
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	245	306	285	257	321	1,414
		実績額	0	376	1,369	927	0	2,672
見込まれる その他効果 (金額以外)								

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B			
番号・取組事業名	24005	屋外広告物の実態調査による申請指導と適切な許可	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31			
担当部署	120100	土木部道路管理課	責任者	後藤 清	担当者	坂本 瑠生			
	区分	取組内容・目標							
平成26年度	実施	無許可物件に対して申請指導の実施, 許可手数料 対平成23年度決算額5%増							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	申請指導の実施			○	○	○	○		
2	条例の周知			○	○	○	○		
3	新規違反物件防止の対応検討			○	○	○	○		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	<p>指導対象が約2万件以上と膨大なため, 違反屋外広告物の掲出状況を考慮し複数回に分けて長期的な是正指導を行っていくことから, 今年度も引き続き条例の周知と是正指導の文書の発送準備をしている。</p> <p>新規違反物件防止の対応については全国的な問題であるため, 11月に開かれる「関東甲信越屋外広告物協議会」や2月に行う関東地区屋外広告官民連絡会議にて情報収集を図る予定。</p>					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	屋外広告物許可手数料		計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
					5,414			5,733	
	達成状況【成果】	達成	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・更新許可申請受付時に, 申請漏れ物件について申請催促を実施。</li> <li>・引き続き未申請の許可基準適合物件の所有者又は管理者へ申請催告の通知文を送付。</li> <li>・千葉県・千葉市・船橋市と千葉県屋外広告美術協同組合で官民連携し, 屋外広告物に関するタウンミーティング等を実施。</li> <li>今後も違反物件の防止等で官民連携して, 対応を検討していく。</li> </ul>					
	進捗状況【活動】	計画どおり							
計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント						
	計画値	無							
評価	評価者	石井 健三	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	指導対象件数ゼロを目指して是正指導を継続すること。					
	方向性	継続実施							



H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24008	水洗化の普及	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31		
担当部署	120900	土木部 下水道維持管理課	責任者	須藤 実	担当者	水洗普及担当		
取組年度	H23	～	H27					
効果	歳入増加	その他改善						
最終目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水道供用開始から1年以上経過した地域(対象件数約3,500件)において水洗化普及活動を行い、下水道への切換え実施件数の増加を目標とする。</li> <li>もって下水道使用料の増収にも資する。</li> </ul>							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度	遅れている	普及員の戸別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(125件)。						
平成24年度	遅れている	普及員の戸別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(154件)。						
平成25年度	遅れている	普及員の個別訪問による普及活動を行ったが、目標には到達しなかった(186件)。						
平成26年度	実施	水洗化普及活動により、下水道への切換え促進(200件)。						
平成27年度	完了	水洗化普及活動により、下水道への切換え促進(200件)。						
成果指標	指標名	下水道への切換え				単位	件	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	200	200	200	200	200	1,000	
	実績値	127	141	186	166			
効果額	歳入増加	計画額	2,300	5,000	7,700	10,320	12,940	38,260
		実績額	1,459	3,361	5,870	8,040		18,730
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	2,300	5,000	7,700	10,320	12,940	38,260
		実績額	1,459	3,361	5,870	8,040	0	18,730
見込まれる その他効果 (金額以外)	・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全		・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全		・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全		・公衆衛生の向上 ・公共用水域の水質保全	

H26

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B	
番号・取組事業名	24008	水洗化の普及	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31	
担当部署	120900	土木部 下水道維持管理課	責任者	須藤 実	担当者	水洗普及担当	
	区分	取組内容・目標					
平成26年度	実施	水洗化普及活動により, 下水道への切替促進(200件)。					
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月
1	戸別訪問による水洗化普及活動を行い, 下水道への切替え件数増加をめざす。			○	○	○	○
2	集合賃貸住宅のオーナーへの普及活動を強化する。			○	○	○	○
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
進捗							
	上半期	進捗状況	遅れている	コメント	26年度の計画値200件に対し, 上半期における水洗化の普及は, 汲み取り便所改造10件, 浄化槽切替48件計58件の成果であり計画より遅れている。継続して未水洗化家屋への普及活動を行い切替促進を図っていく。		
進捗・実績							
	年度末	成果指標名	下水道への切替え	計画値	単位 件 200	実績値	単位 件 166
達成状況【成果】		未達成	コメント	26年度の計画値200件に対し, 水洗化の普及は, 汲み取り便所改造14件, 浄化槽切替103件その他49計166件の成果であり計画より遅れている。継続して未水洗化家屋への普及活動を行い切替促進を図っていく。			
進捗状況【活動】		遅れている					
計画変更(次年度以後)		取組内容	無	コメント			
	計画値	無					
評価	評価者	石井 健三	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする				
	総合評価(A・B・C)	C	コメント 指示事項	一定の成果が得られているものの, 普及促進に向けた新たな手法も探ること。			
	方向性	継続実施					

H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24018	安心こども基金を活用した私立保育園の整備	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31		
担当部署	070800	こども部 保育整備課	責任者	高橋 直資	担当者	松田 衣李子		
取組年度	H25	～	H26					
効果	歳入増加							
最終目標	近年、市では待機児童解消のため保育園の整備を行っているが、保育需要の増加もあり解消にまで至っていない。そのため、補助基準額が高く、自治体の財政負担が軽減される安心こども基金を活用しつつ私立保育園の整備を行うことで、国基準の待機児童解消を目指す。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度	計画どおり	安心こども基金を活用して私立認可保育園の整備(7園)を行い、定員を363名増加させた。						
平成26年度	完了	安心こども基金を活用して私立認可保育園の整備(5園)を行い、国基準の待機児童解消を目指す。						
平成27年度								
成果指標	指標名	次年度の認可保育園総定員数				単位	人	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値	4,467	4,737	5,082	5,550	未定	未定	
	実績値			5,100	5,627		0	
効果額	歳入増加	計画額			私立保育園の整備にあたっては、以前から安心こども基金を活用。当基金を活用することにより、市の負担額が軽減される。 ※従来から活用しているため、効果額は計上しない。		0	
		実績額					0	
	歳出削減	計画額					0	
		実績額					0	
	計	計画額	0	0			0	0
		実績額	0	0			0	0
見込まれる その他効果 (金額以外)		4月1日待機児童141人	4月1日待機児童133人	4月1日待機児童117人	4月1日待機児童39人	保育園待機児童の減(4月1日0人)		

H26

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B			
番号・取組事業名	24018	安心こども基金を活用した私立保育園の整備	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31			
担当部署	070800	こども部 保育整備課	責任者	高橋 直資	担当者	松田 衣李子			
	区分	取組内容・目標							
平成26年度	完了	安心こども基金を活用して私立認可保育園の整備(5園)を行い、国基準の待機児童解消を目指す。							
取組項目				4~6月	7~9月	10~12月	1~3月		
1	整備事業者との調整			○	○	○	○		
2	安心こども基金交付申請事務			○	○	○	○		
3	補助金手続き事務			○			○		
4	次年度整備事業者選定					○	○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
上半期	進捗状況	進んでいる	コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・計画を上回る6園の整備を進めている。</li> <li>・1園は平成26年11月の開園に向けて、他の5園は平成27年4月の開園に向けて調整している。</li> </ul>					
進捗・実績									
年度末	成果指標名	次年度の認可保育園総定員数		計画値	単位	人	実績値	単位	人
					5,550			5,627	
	達成状況【成果】	達成	コメント	平成26年11月に1園、平成27年4月に5園の保育園整備を行った。また、駅前認証保育施設3園が認可化移行したため、合計で9園増加し、定員が527人増加した。					
	進捗状況【活動】	進んでいる							
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	今後も保育需要は増大していくことが想定されるため、子ども・子育て支援事業計画に基いて、引き続き私立保育園等の整備が必要である。					
	計画値	有							
評価	評価者	秋山 享克	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	A	コメント 指示事項	平成26年11月に1園、平成27年4月に5園が予定どおり開園。また、駅前認証保育施設3園が認可化移行。平成27年4月1日現在の国基準の待機児童数ゼロを達成した。今後は、実待機児童をゼロにできるよう「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、積極的に取り組むよう指示した。					
	方向性	継続実施							

H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24019	ネーミングライツの導入		作成日	H26.4.1		更新日	H27.3.31
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課		責任者	小貫 省三		担当者	施設担当
取組年度	H26	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	ネーミングライツを導入し、市の財源確保を図る。							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度	実施	募集及び決定						
平成27年度	完了	歳入等増加						
成果指標	指標名	導入効果額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値				950	950	950	
	実績値				0		0	
効果額	歳入増加	計画額				950	950	1,900
		実績額				0		0
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	950	950	1,900
		実績額						0
	見込まれる その他効果 (金額以外)				歳入増加ではなく、現物給付になることも想定。(金額相当備品またはサービス)	歳入増加ではなく、現物給付になることも想定。(金額相当備品またはサービス)		

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B			
番号・取組事業名	24019	ネーミングライツの導入	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31			
担当部署	280200	生涯学習部 スポーツ課	責任者	小貫 省三	担当者	施設担当			
	区分	取組内容・目標							
平成26年度	実施	募集及び決定							
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	募集, 受付			○					
2	選定委員会の実施				○				
3	決定					○			
4	施行						○		
5									
6									
7									
8									
9									
10									
進捗									
	上半期	進捗状況	遅れている	コメント	募集に対し1件の応募があり, 今後, 選考委員会を実施予定。				
進捗・実績									
		成果指標名	導入効果額	計画値	単位 千円	950	実績値	単位 千円	0
	年度末	達成状況【成果】	達成 (効果次年度)	コメント	応募に対し1件の応募があり, 選考委員会を実施し導入が決定した。 ただし, ネーミングライツ開始時期を当初は本年度中としたところを, 相手方との調整が遅れたため, 平成27年度から開始することとした。				
		進捗状況【活動】	遅れている						
		計画変更(次年度以後)	取組内容	無	コメント	本アクションプランで予定されていたネーミングライツの募集については終了となるが, 次年度以降はアクションプランとは別に, 応募のなかった施設を含めた新たなネーミングライツの募集を検討していく。			
	計画値	無							
評価	評価者	藤江 美紀雄	※重要度A事業は副市長, 重要度B事業は部局長を評価者とする						
	総合評価(A・B・C)	C	コメント 指示事項	ネーミングライツ事業は, 新たな財源の確保とともに, パートナー側の活動の活性化などの相乗効果があるため, 対象施設の拡大と事業展開の工夫に取り組んでいく必要がある。					
	方向性	取組み強化							

H26

## アクションプラン全体計画（平成23～27年度）

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24020	農業委員会だより広告掲載		作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31	
担当部署	250000	農業委員会事務局		責任者	廣瀬 一彦	担当者	徳丸 友彬	
取組年度	H26	～	H27					
効果	歳入増加							
最終目標	広告収入により、単年度当たり3万円の歳入増加。(1枠5000円×(9月発行分2枠+3月発行分4枠))							
年度	区分	取組内容・目標						
平成23年度								
平成24年度								
平成25年度								
平成26年度	実施	年2回の農業委員会だよりに広告を掲載し、広告収入を得る。						
平成27年度	完了	年2回の農業委員会だよりに広告を掲載し、広告収入を得る。						
成果指標	指標名	広告収入額				単位	千円	
	年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	最終値	
	計画値				30	30	30	
	実績値				20		0	
効果額	歳入増加	計画額				30	30	60
		実績額				20		20
	歳出削減	計画額						0
		実績額						0
	計	計画額	0	0	0	30	30	60
		実績額						0
	見込まれる その他効果 (金額以外)				農業関係広告を優先することにより、農業振興効果が見込まれる。	同左		

H26

## アクションプラン(平成26年度)

推進項目	24 その他の財源確保				重要度	B		
番号・取組事業名	24020	農業委員会だより広告掲載	作成日	H26.4.1	更新日	H27.3.31		
担当部署	250000	農業委員会事務局	責任者	廣瀬 一彦	担当者	徳丸 友彬		
	区分	取組内容・目標						
平成26年度	実施	年2回の農業委員会だよりに広告を掲載し、広告収入を得る。						
取組項目				4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
1	第35号農業委員会だより第1回会議にて、募集要項を作成。			○				
2	7月に広告主募集、8月契約、9月農業委員会だより(第35号)発行				○			
3	第36号農業委員会だより第2回会議にて、募集要項を作成。					○		
4	1月に広告主募集、2月契約、3月農業委員会だより(第36号)発行						○	
5								
6								
7								
8								
9								
10								
進捗								
上半期	進捗状況	計画どおり	コメント	9月16日付で農業委員会だより(第35号)発行(3,300部)広告掲載済み。5,000円×2枠の歳入あり。第36号の会議にて、掲載料及び枠数の再検討を行う予定。				
進捗・実績								
年度末	成果指標名	広告収入額	計画値	単位	千円	実績値	単位	千円
				30			20	
	達成状況【成果】	一部達成	コメント	第36号は4枠の広告枠を設ける予定だったが、記事の量、応募状況等を考慮し、上半期同様2枠のみとなったため、計画額は達成できなかった。				
	進捗状況【活動】	完了(事業終了)						
計画変更(次年度以後)	取組内容	有	コメント	次年度以降はローテーション業務に移行するため、事業を完了とする。				
	計画値	無						
評価	評価者	廣瀬 一彦	※重要度A事業は副市長、重要度B事業は部局長を評価者とする					
	総合評価(A・B・C)	B	コメント 指示事項	業務上、限られた職種向け(農家)の広報紙のため広告依頼者は非常に少ないが、達成に向けて各方面に掲載依頼をする。また、基本は、農家のための広報紙であるが、業務を広く周知すべく26年度から各近隣センターに配布を行い広告掲載依頼者の獲得を狙ったことは大いに評価できる。				
	方向性	完了(目的未達成)						